

はばただけ 広島サンダーズ

久原 大輝

今年も恒例となった大学生との練習試合の季節がやってきた。

井上慎一朗選手、武智洸史選手の母校である中央大、そして三輪大将選手の母校・明治大と対戦。残念ながら井上、武智両選手はコンディション



三輪選手の出
身校明治大の
選手との集合
写真 (14日)



後輩たちが憧れる人に

調整のため母校との直接対決はかなわなかったが、中央大の選手たちの能力の高さや勢いのある攻撃に押される場面もあり、緊張感の高いゲームができた。明治大には、三輪選手のような巧みな技術を持つスパイカーが多く、バレーを知り尽くした選手たちの存在が光った。

母校の後輩たちが全力で挑む姿は、先輩にとっても大きな刺激となる。武智選手は、チームのオフ日にも中央大の練習に足を運び、後輩たちと汗を流しながら球を打ち、的確なアドバイスを送っていた。その背中が、学生や子どもたちにとって憧れの象徴になってくれたらうれしい限りだ。

日本最高峰であるSVリーガーとして結果を残すだけでなく、次代を担う若い世代に夢と目標を示す存在であること。サンダーズの選手たちには、これからもずっと変わらぬ「憧れの格好いい選手」であり続けてほしい。

(広島Tマネジャー)